

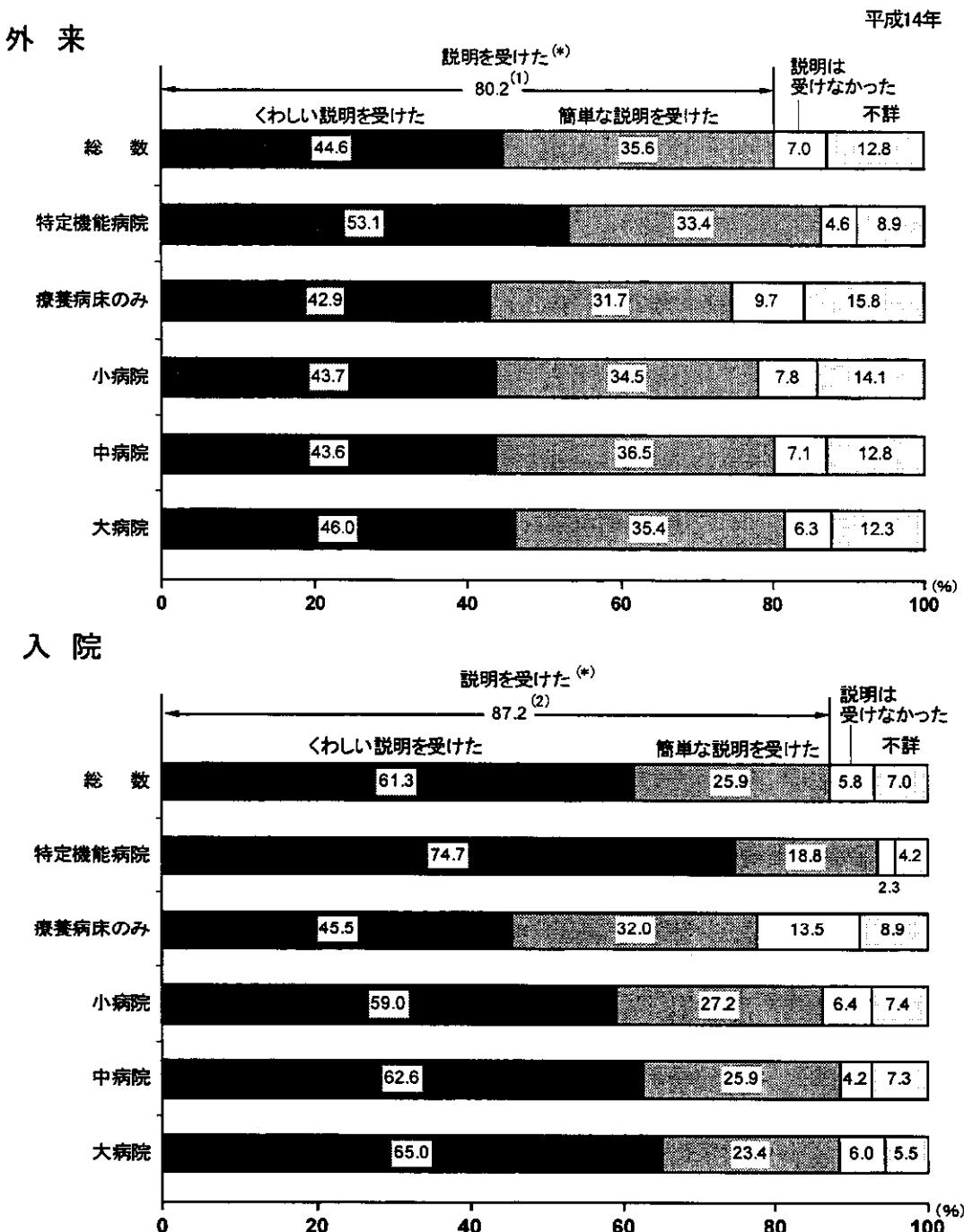
4 説明の状況

(1) 説明の有無

今日診察を受けた病気や症状について、「説明を受けた^(*)」は、外来 80.2%⁽¹⁾、入院 87.2%⁽²⁾となっている。「くわしい説明を受けた」は、外来 44.6%、入院 61.3%で入院の方が多い。

病院の種類別でみると、特定機能病院が外来 53.1%、入院 74.7%と多くなっている。(図 8)

図 8 病院の種類別にみた説明の有無



(2) 説明を受けた内容（複数回答）

説明を受けた者について、その内容をみると、「病名・病状」が外来 63.6%、入院 82.3%、「治療の方法」が外来 50.6%、入院 71.8%となっている。

病院の種類別でみると、すべての説明内容において外来、入院ともに特定機能病院が多くなっている。（表 7）

表 7 病院の種類別にみた説明を受けた内容（複数回答）

平成14年
(単位: %)

	総 数	説明を受けた	説明を受けた内容								説明は受けなかった
			病名・病状	治療の方法	治療の期間	病気についての今後の見通し	薬の効能	薬の副作用	その他	不詳	
外 来											
総 数	100.0	80.2 (100.0)	(63.6)	(50.6)	(17.7)	(31.0)	(35.3)	(14.0)	(6.2)	(9.9)	7.0
特定機能病院	100.0	86.5 (100.0)	(66.7)	(57.4)	(23.8)	(41.5)	(38.3)	(22.3)	(7.2)	(8.4)	4.6
療養病床のみ	100.0	74.5 (100.0)	(62.5)	(50.5)	(12.8)	(22.9)	(37.1)	(11.6)	(5.7)	(11.3)	9.7
小病院	100.0	78.2 (100.0)	(62.7)	(50.2)	(16.5)	(25.9)	(33.7)	(10.8)	(6.2)	(10.4)	7.8
中病院	100.0	80.1 (100.0)	(62.9)	(49.5)	(16.9)	(30.6)	(35.4)	(13.4)	(6.0)	(10.1)	7.1
大病院	100.0	81.5 (100.0)	(65.9)	(52.1)	(20.4)	(35.4)	(35.5)	(16.5)	(6.6)	(9.2)	6.3
入 院											
総 数	100.0	87.2 (100.0)	(82.3)	(71.8)	(48.6)	(43.2)	(30.3)	(19.3)	(4.7)	(5.3)	5.8
特定機能病院	100.0	93.4 (100.0)	(87.3)	(83.8)	(60.3)	(52.0)	(41.0)	(36.0)	(5.7)	(3.6)	2.3
療養病床のみ	100.0	77.6 (100.0)	(75.8)	(56.9)	(21.7)	(39.1)	(22.2)	(8.7)	(5.2)	(7.4)	13.5
小病院	100.0	86.2 (100.0)	(81.6)	(66.6)	(44.8)	(39.9)	(28.4)	(13.5)	(4.7)	(5.3)	6.4
中病院	100.0	88.5 (100.0)	(82.5)	(73.1)	(51.3)	(42.8)	(29.6)	(18.0)	(4.2)	(5.2)	4.2
大病院	100.0	88.5 (100.0)	(84.0)	(75.9)	(55.1)	(45.6)	(34.8)	(27.3)	(5.2)	(4.7)	6.0

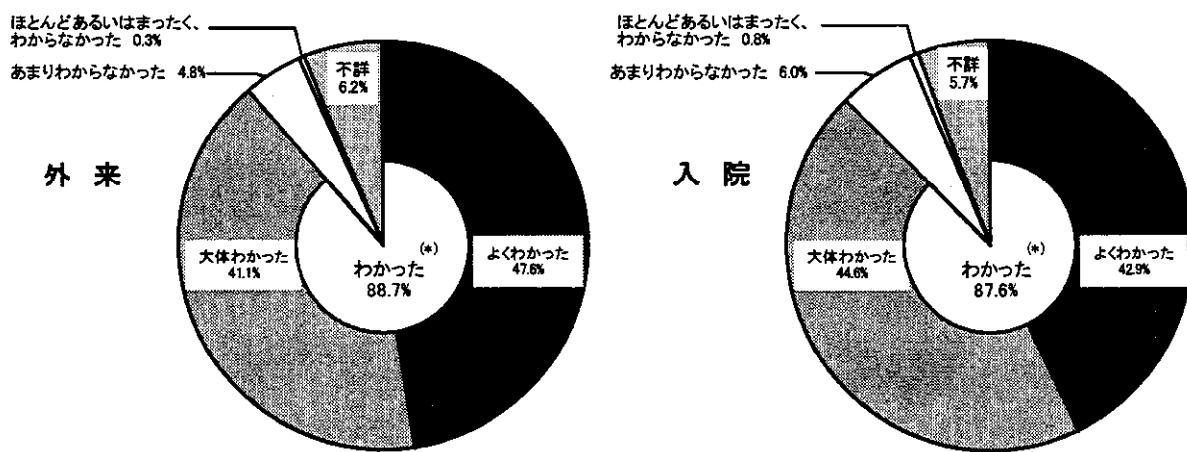
注: 総数には不詳を含む。

(3) 説明に対する理解度

説明を受けた者について、その理解度をみると「わかった(*)」は、外来 88.7%、入院 87.6%で、説明を理解した者が約9割となっている。（図 9）

図 9 説明の理解度

平成14年



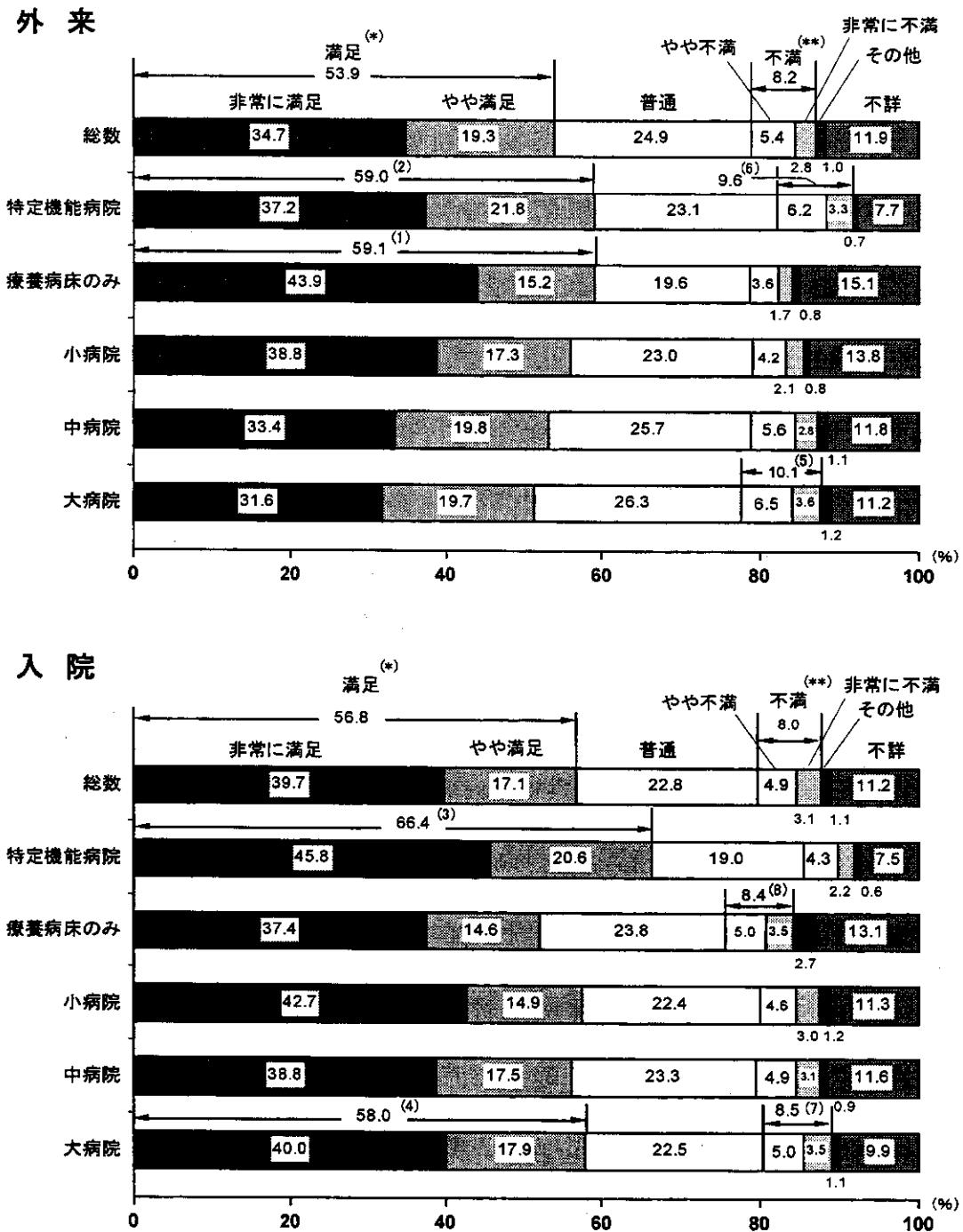
(4) 医師への質問や相談のしやすさに対する満足度

医師への質問や相談のしやすさに対する満足度を病院の種類別にみると、「満足^(*)」が多いのは、外来では、療養病床のみの病院 59.1 %⁽¹⁾、特定機能病院 59.0 %⁽²⁾、入院では、特定機能病院 66.4 %⁽³⁾、大病院 58.0 %⁽⁴⁾となっている。

「不満^(**)」が多いのは、外来では、大病院 10.1 %⁽⁵⁾、特定機能病院 9.6 %⁽⁶⁾、入院では、大病院 8.5 %⁽⁷⁾、療養病床のみの病院 8.4 %⁽⁸⁾となっている。(図 10)

図 10 病院の種類別にみた医師への質問や相談のしやすさに対する満足度

平成 14 年



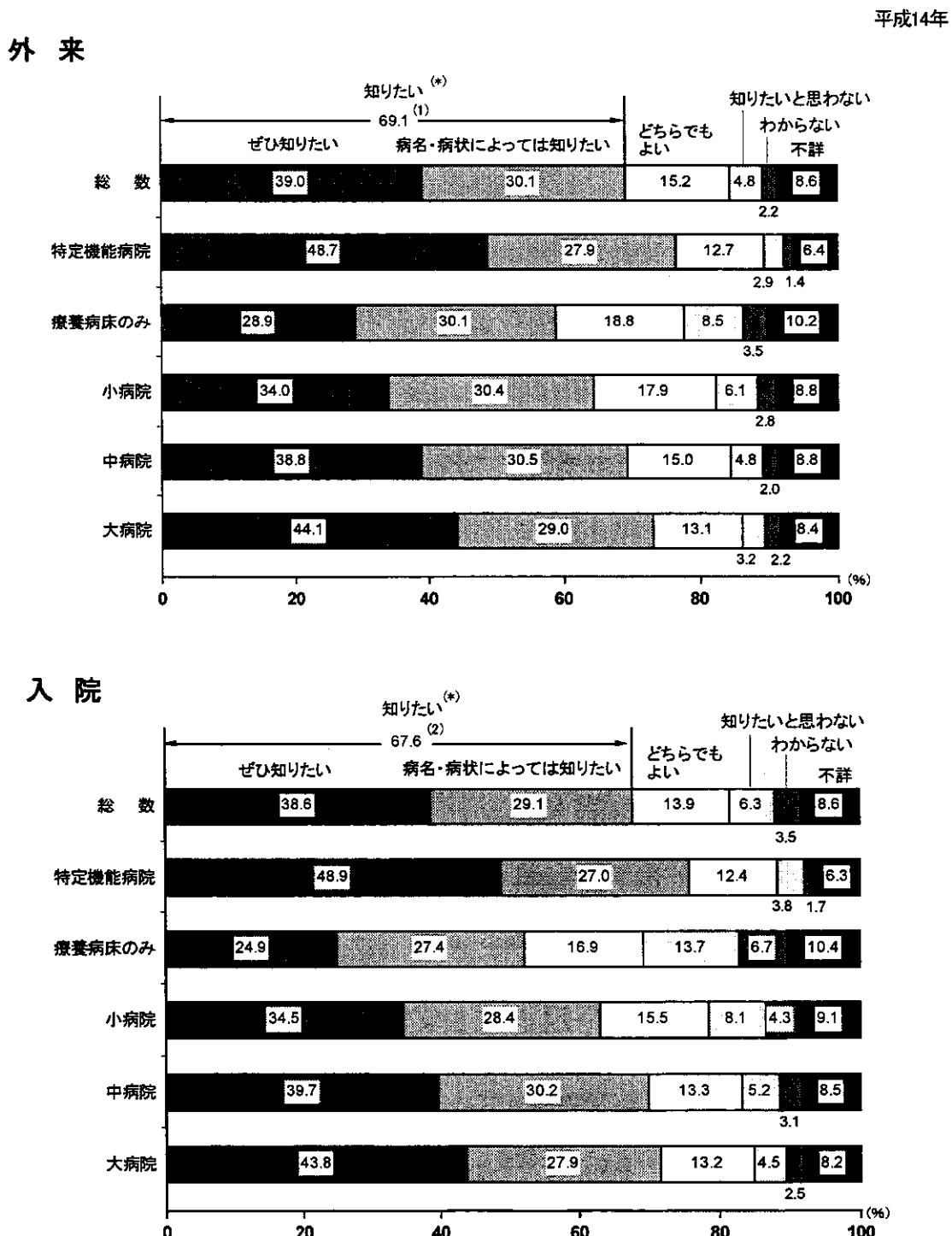
5 カルテ開示の状況

(1) カルテ内容を知りたいか否か

自分のカルテの内容を「知りたい(*)」は、外来 69.1%⁽¹⁾、入院 67.6%⁽²⁾となっており、「知りたいと思わない」は、外来 4.8%、入院 6.3%となっている。

病院の種類別に「知りたい」をみると、病院の規模が大きくなるにしたがい多くなっており、外来、入院ともに傾向に差はない。(図11)

図11 病院の種類別にみたカルテ内容を知りたいか否か



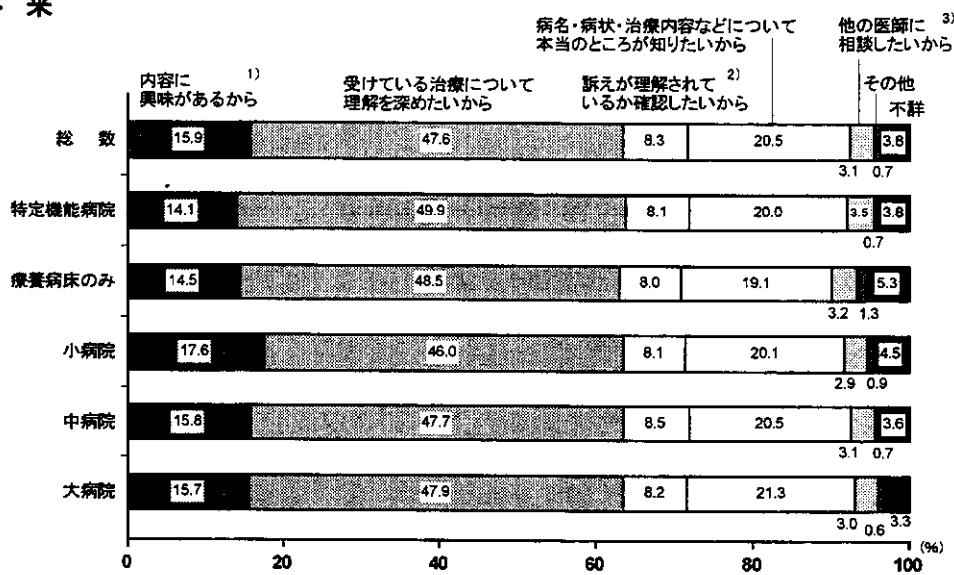
(2) カルテ内容を知りたい理由

自分のカルテの内容を知りたい者について、知りたい理由をみると、「受けている治療について理解を深めたいから」が、外来 47.6%、入院 43.4%、「病名・病状・治療内容などについて本当のところが知りたいから」が、外来 20.5%、入院 27.3%となっており、外来、入院ともに病院の種類で傾向に差はない。(図12)

図12 病院の種類別にみたカルテ内容を知りたい理由

平成14年

外 来

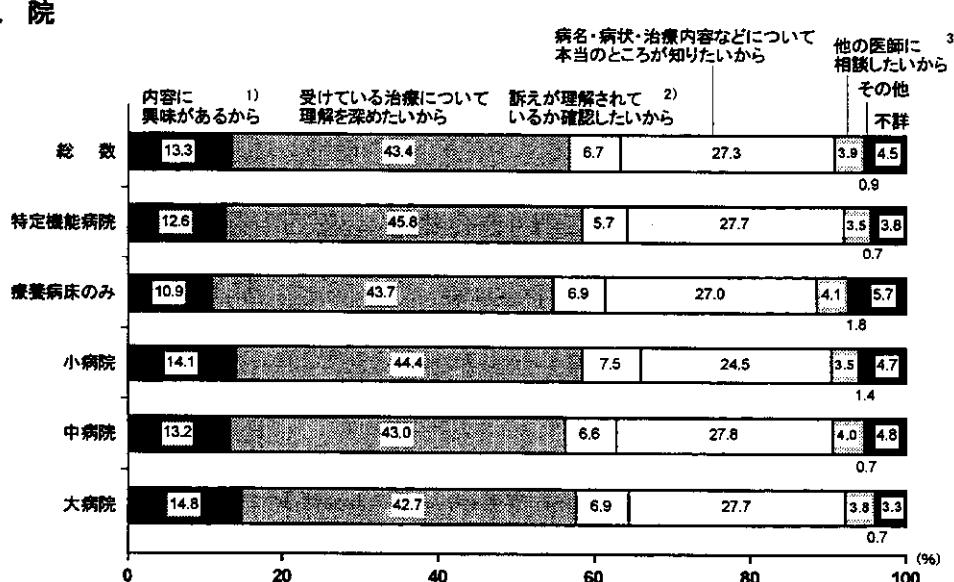


注:1) 「内容に興味があるから」とは、「どのような内容か興味があるからのことである。

2) 「訴えが理解されているか確認したいから」とは、「自分の訴えが充分に理解されているか確認したいからのことである。

3) 「他の医師に相談したいから」とは、「治療方針などについて他の医師に相談したり意見を聞きたいからのことである。

入 院



注:1) 「内容に興味があるから」とは、「どのような内容か興味があるからのことである。

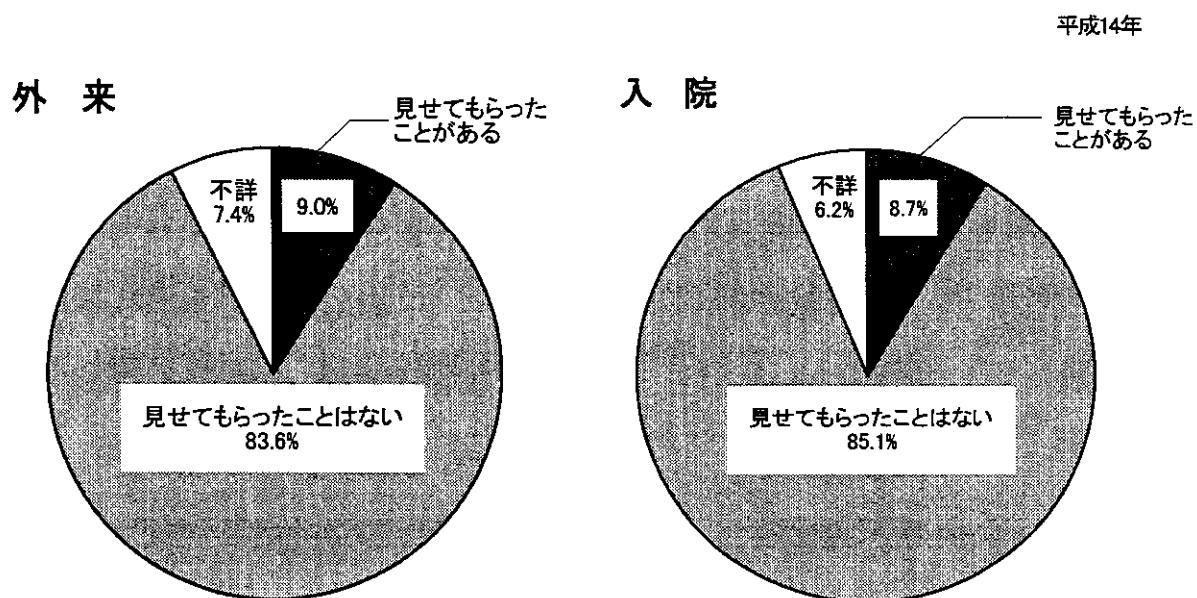
2) 「訴えが理解されているか確認したいから」とは、「自分の訴えが充分に理解されているか確認したいからのことである。

3) 「他の医師に相談したいから」とは、「治療方針などについて他の医師に相談したり意見を聞きたいからのことである。

(3) カルテ開示の有無

自分のカルテを自ら要望して「見せてもらったことがある」は、外来 9.0%、入院 8.7%となっている。「見せてもらったことはない」は、外来 83.6%、入院 85.1%となっている。(図13)

図13 カルテ開示の有無



6 医師から言わされた今後の入院期間（入院患者のみ）

入院患者が医師からあとどれくらい入院が必要と言われているかについてみると、「1週間未満」 13.1%、「1週間～1ヶ月未満」 22.3 %、「1ヶ月～3ヶ月未満」 12.7% となっている。（図14）

図14 病院の種類別にみた医師から言わされた今後の入院期間

